

来期 ゴールドクレスト

設立10年売上高100億円目標

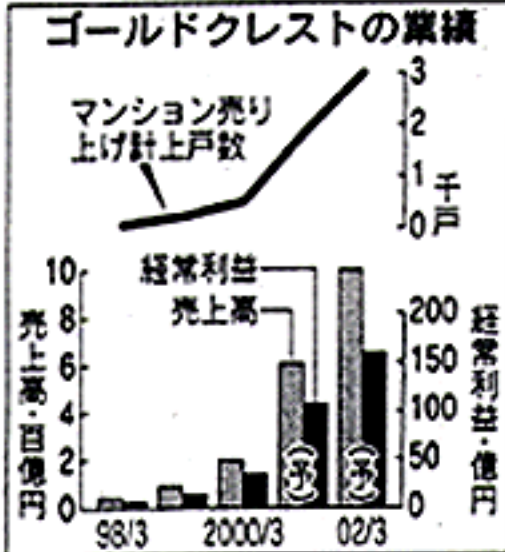
マンション分譲中堅のゴールドクレスト（8871）は二〇〇二年三月期の売上高を前期見手手法により売り上げを着実に伸ばす計画だ。首都圏では昨年秋以降、マンション販売競争が激化しているが、同社は効率的な物件開発・販売手法により売り上げを着実に伸ばしている。経常利益も五割増

開発・販売を効率的に

の、広告宣伝費などの伸びを抑制すること、売上高経常利益率一五%以上を維持する。

の百六十億円前後になる公算が大きい。実現すれば会社設立十年で売上高千億円を達成するようになる。

来期の売り上げ計上予定戸数は約三千。このうち約千戸分については、二〇〇〇年十二月末までに顧客と売買を達成できる見通しだ。



にほぼ契約を終えている。キャンセルや物件引き渡し遅れなどが発生しない限り、売上高六百十億円（前期の三倍）、経常利益百七億円（同三倍）の計画を達成できる見通しだ。